

## 目 次

- |   |  |
|---|--|
| <p>(1) OFIX からのお知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■ 大阪府国際交流財団における平成25年度事業について</li></ul> <p>(2) 募集案内</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■ コミュニティ通訳&amp;災害時通訳・翻訳ボランティア研修開催のお知らせ</li><li>■ 安藤基金・大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業 平成25年度研修生募集</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>■ 外国人のための「1日インフォメーションサービス」を開催します</li></ul> <p>(3) 大阪府外国人情報コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■ 平成24年度の外国人相談状況</li></ul> <p>(4) JICA デスクからのお知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■ JICA デスク退任のあいさつ</li></ul> <p>(5) OFIX 国際交流員レポート</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■ フィリピン・ライフ</li></ul> |
|---|--|

## (1) OFIX からのお知らせ

### ■ 大阪府国際交流財団における平成25年度事業について

当財団では、大阪府とともに大阪府国際化戦略アクションプログラム（平成23年10月策定）の推進に取り組んでおり、今年度も、「グローバル人材の育成」、「外国人の受入環境整備」、「国際交流情報の収集、発信」の3つを柱に様々な事業を実施します。各種研修会の開催や公募事業等は、当財団HP（一部の事業は、大阪府国際化戦略実行委員会（府と財団で構成）HP：<http://www.osakaglobal.jp/>）で順次お知らせしていきます。皆さまの参加をお待ちしております。

#### ○グローバル人材の育成

グローバル体験プログラムとして、高校生を対象に模擬施設を活用して、海外への渡航や滞在を想定した実践的な英語教育を実施します。今年度は、海外留学やホームステイ体験等のメニューも用意しています。

おおさかグローバル塾では、短期留学準備講座の後、8月にはアメリカ又はイギリスに2週間の短期留学、留学後は将来の長期留学に向けた準備講座を開催します。今年度の特徴としては、アメリカコースはTOEFL iBT、イギリスコースはIELTSの受験をメニューに組み込み留学に必要な英語力向上を強化します。

また、昨年度体験プログラムの一つとして実施した留学準備集中講座を個別事業として実施します。対象者をこれまでの大学生、専門学校生に加え高校生にも広げるとともに、TOEFL /IELTS の試験対策や願書の書き方など海外の大学出願に向けたより実践的な内容で実施します。

このほか、府内学校の児童・生徒が外国に関心を持ち、様々な国についての理解を促進することを目指し、児童・生徒と年齢の近い外国人留学生等を学校の国際理解教育の講師として派遣するとともに、大阪の若者や社会人がグローバルな視野を持つ重要な契機とするため、グローバルな活躍を志す海外の若者を受入れ、大阪での交流機会を提供する、大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業やエセック商科大学院大学生研修支援事業を行います。

#### ○外国人の受入環境整備

昨年度に引き続き、大阪の大学や専門学校等の教育機関、企業など産学官共同でインドネシア（9/21,22）とベトナム（11/3,4）で留学プロモーションを行います。今年度は、フェアイベントに加え、現地教育機関と大阪の教育機関の関係者による交流イベントも実施予定です。就職支援・雇用促進として、就職してからのミスマッチを減らし、日本企業へ長期定着することを目的に、留学生向けのインターンシップも実施します。また、大阪労働協会と共催で留学生向けの合同企業説明会を開催予定（12/3,4）です。

留学生交流事業として、大阪で学ぶ留学生と日本人学生による大阪のPR映像、パンフレットの作成やインドネシア・ベトナムでの現地プロモーション会場でのプレゼンテーション等を行います。

多言語支援のニーズが高まる中、市町村国際交流協会等と連携し、地域の通訳・翻訳ボランティアの育成、広域でのボランティア活用のためのレベルチェック事業や相談会等を実施します。

さらに、災害時外国人支援の取り組みとして、地域における外国人向け防災訓練等も実施する予定です。

#### ○国際交流情報の収集、発信

財団事業や国際交流に関する情報を当財団HPで発信するとともに、メールマガジンにより国内外に提供します。

## (2) 募集案内

### ■ コミュニティ通訳&災害時通訳・翻訳ボランティア研修開催のお知らせ

大阪府に在住されている外国人の方々が安心して暮らせるように、外国人の方のコミュニケーションの橋渡しをするコミュニティ通訳や災害時通訳・翻訳として活躍して下さるボランティアを養成するため研修を開催します。

【日程】※講座の内容は変更になる場合がございます

コミュニティ通訳ボランティア研修		テーマ
5/22(水) 1日目	10:00-10:30	大阪府における外国人の現状
	10:30-12:30	在留資格
	13:30-14:30	公立高校入試制度
	14:30-16:30	コミュニティ通訳の概要と心構え、ケーススタディ
5/24(金) 2日目	10:00-11:00	母子保健
	11:00-12:00	児童虐待
	13:30-16:30	ロールプレイとOFIX ボランティア制度
災害時通訳・翻訳ボランティア研修		テーマ
5/27(月)	10:00-10:30	災害時通訳・翻訳ボランティア制度
	10:30-12:00	災害時における外国人の状況とワークショップ
	13:00-14:30	やさしい日本語とワークショップ
	14:30-16:30	ロールプレイ&翻訳ワークショップ

【場所】 マイドームおおさか 8階会議室

【募集締切】

2013年5月6日(月)必着 (※応募状況によっては、締切を前後する場合がございます)

募集要項と申込書は、OFIXのホームページの新着情報からダウンロードすることができます。

詳しくは <http://www.ofix.or.jp/newshtml#20130416> をご覧ください。

### ■ 安藤基金・大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業 平成25年度研修生募集

大阪が世界に誇る建築家・安藤忠雄氏が1992年5月にデンマーク・カールスバーグ社が世界の建築の発展に貢献した建築家を顕彰するため創設した「国際建築家賞」を受賞された際の副賞の3千万円を、大阪と海外の文化交流に役立てたいとお気持ちから、大阪府に寄贈されました。大阪府を通してOFIXが寄付金を受け取り、安藤忠雄・カールスバーグ賞受賞記念事業「大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業」が発足いたしました。

当事業では、趣旨に賛同された賛助会員の皆様からの賛助会費や助成金等を活用して、毎秋、アジア各国より建築・芸術を専門とする学生や社会人を10名程大阪へ招き、約1カ月間の研修を行っています。

今年で21回目を迎える当事業では、研修中に日本を

代表する建築会社にて10日間程の企業実地研修を始め、日本の学生とのディスカッションや、日本人家庭でのホームステイ体験、安藤氏設計建築物視察や関西都市景

観見学等が盛り込まれております。

OFIXでは本年度もアジアの国・地域から8名の研修生を募集いたします。研修日程、募集要項などは下記をご覧ください。



(24年度 安藤事務所表敬の模様)

<http://ofix.or.jp/aprogram/overview.html> (日本語)

<http://ofix.or.jp/english/aprogram/overview.html> (英語)

### ■ 外国人のための「1日インフォメーションサービス」を開催します

外国人の抱える法律、出入国・在留、労働、保険年金、医療などの相談に、専門家が無料で応じる「1日インフォメーションサービス」を今年も開催します。

日時：2013年6月9日(日)

午前11時～午後5時(受付は午後4時半まで)

会場：大阪国際交流センター 2F

大阪市天王寺区上本町 8-2-6

電話：06-6772-5931

対象：在阪外国人及び関係者(一般・学生・  
その他在留資格は問いません) 秘密厳守

対応言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、  
ポルトガル語、インドネシア語、タイ語、  
フィリピン語、ベトナム語

お問い合わせ：大阪府国際交流財団 企画推進課

電話：06-6966-2400

Eメール：info@ofix.or.jp

### (3) 大阪府外国人情報コーナー

#### ■ 平成 24 年度の外国人相談状況

##### ★大阪府外国人相談コーナーはどんなところですか？

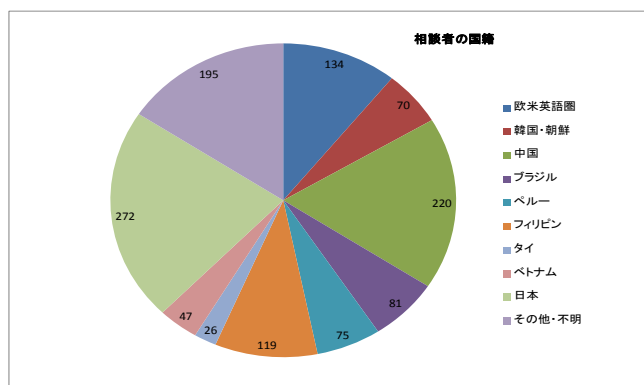
平成 21 年度より大阪府の委託を受けて、在在外国人や府民向けに多言語で情報提供や相談を行っています。対応可能な言語は英語、韓国・朝鮮語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、フィリピン語、ベトナム語と日本語になります。対応時間は月曜日から金曜日の9時から5時30分までです。相談者と情報コーナーと登録相談員（通訳）を結びトリオフォンを用いて言語サポートを行っています。

##### ★どのくらいの相談を受けていますか。

平成 24 年度は総数で 1,318 件です。2年続けて前年度より増加しています。

##### ★どんな人が相談を受けていますか。

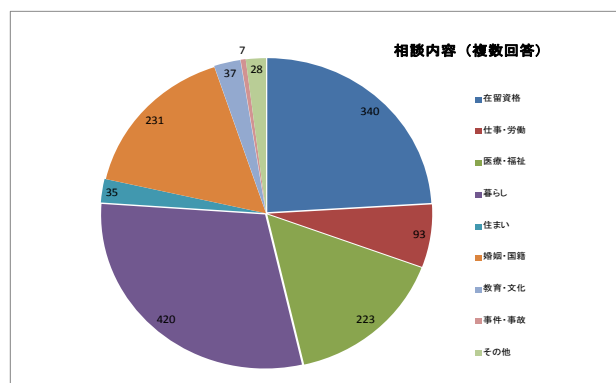
日本人以外の相談者の数は全体の 78.6%となっており、その中で最も多いのは中国籍の方です。それに続き、フィリピン（155 名）、欧米英語圏（137 名）になっています。対応言語は日本語を除くと英語が最も多く 311 件となっています。24 年度はフィリピン語と韓国・朝鮮語が大幅に増えました。その一方で、中国語での対応が前年度の 74.5%と大きく減っています。



##### ★どんな問合せがありますか。

平成 24 年度の相談の内容は、「暮らし」が最も多く、全体（1,414 件）の約 29%を占めています。その中には、インターネットの契約トラブル、親せきの死亡に伴う諸手続きをしたいが、経済的に余裕がなく遺体の引き取りに悩む相談など生活上の多岐にわたる相談や問い合わせが含まれます。また昨年7月に入管法改正があり、従来の制度から大きく変わりました。そのため、「在留カード」への切替のタイミング、再入国許可を取得せずに再入国ができる「みなし再入国制度」をどのように利用するのかという問合せ、海外へ転出した場合の「転出届」についてなどの問合せがありました。問題ある結婚で相手が、在留資格の更新の手続きに非協力的な場合、どのようにすればよいかなどの相談や、退職に伴い仕事が見つからず在留資格の取消を恐れる方からの問合せも多

くありました。このような在留資格に関する相談や問い合わせは 2 番目に多く、全体の 24%を占めています。次に多い相談は「結婚・国籍」となります（16.3%）。外国人と日本人また外国人同士の夫婦間の問題は様々な形で表れています。日本人配偶者に追い出され住む場所を失った外国人のご相談、夫婦関係が不和になり、喧嘩が絶えないことで子どもが施設に入所させられ、子どもを取られるのではないかと疑心暗鬼になりパニックになった外国人の保護者の相談もありました。「医療・福祉」（15.7%）の分野では、外国語対応できる医療機関や医療通訳の派遣の可否に関する問合せは例年通りですが、不幸にも日本に在留中に障害者となった外国人の方から、障害年金の受給資格があるかについての問合せなど、複雑な案件もありました。



##### ★最近の相談傾向はどうか。

近所付き合い、求職、住宅探しなどあらゆる場面で日本社会から疎外感を持っている様子が、相談を通して伺えます。外国人にとって住みやすい社会の構築には一人一人の意識変革の必要性を感じます。また外国の制度や法律が関係しており、日本の制度だけでは十分に対応できないこともあり、外国の法制度についての知識取得がより大切になってきています。

##### ★どんな方法で相談ができますか。

電話での相談がもっとも多く、全体の 82.2%ですが、メールによる相談（117 件）や来所（115 件）して相談することも可能です。メールの場合は、海外からも問合せが多く含まれます。

##### 【大阪府外国人情報コーナー】

対応時間：9時から5時30分（月から金）

相談直通電話：06-6941-2297

対応言語：英語、韓国・朝鮮語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、フィリピン語、ベトナム語、日本語

